

日本と中東地域との情報通信分野における国際連携

Japan and Middle East Cooperation in ICT Sector

<< 概 要 >>

わが国や欧米諸国の混迷を尻目に着実に発展・成長を続けるアジアや中東、中南米諸国の台頭によって、国際社会は今あらゆる面で多極化が進展しつつあります。情報通信分野でも、これまで欧米中心で進められた技術開発やサービス開発は、発展途上国におけるインフラ整備や各種サービス事業の拡大にその新たな展開先を求めています。2010年のGITI Forumでは、特に近年GITIが関係を深めつつあるサウジアラビア王国からゲストを迎え、中東地域における情報通信の現状・動向を踏まえながら、こうした地域において今後日本が取り組むべき課題について意見交換を行ないます。

<< 場 所・日 時 >>

場 所： 井深記念ホール（早稲田大学国際会議場内）

日 時： 2010年6月3日（木） / 09:50 – 18:00（09:30開場） 日英同時通訳付

<< 主 催 >>

主 催： 早稲田大学国際情報通信研究センター／大学院国際情報通信研究科

共 催： 早稲田大学中東総合研究所

協力/後援： 総務省（現在交渉中）、日本アラブ協会 他

<< プログラム >>

セッション I 通信インフラ産業における技術協力

[概 要] 世界でも有数の情報通信技術を保有するわが国は、今後の活路を発展途上国に見出そうとする企業が多く見受けられます。このセッションでは、今後の中東地域における情報通信インフラ整備について現地の有識者を招聘しその意見を聞きながら、わが国の情報通信産業の協力可能性について考えます。光ファイバ網や移動通信網からWiMAX, LTE 更にはワンセグ技術等まで幅広くその可能性を考えます。

[ゲスト] サウジアラビアの情報通信関連企業代表、わが国のキャリア等

セッション II 中東地域における ICT 技術を用いたアプリケーションの展開と産業創出

[概 要] 情報通信技術は、今後のグローバル社会をさらに豊かなものにして行くために必要不可欠なものです。わが国と中東地域では自然・文化・経済など様々な面で大きなギャップがあるため、必要とされるアプリケーションもその適用方法も異なっています。このセッションでは、中東地域が現在抱えている問題の ICT による解決の可能性について、サウジアラビアの研究者を招聘し意見交換を行います。具体的には e-health, e-learning 等の各分野での専門家による問題提起とその解決手法、新規産業創出までを討論します。

[ゲスト] サウジアラビアの ICT 関連研究者、わが国の研究機関等

セッション III 学術分野における日本と中東の協力関係

[概 要] 石油資源を中心とする経済活動が主であった中東地域との交流は、近年中東地域の経済発展と共に日本に関心を向ける人々の数が増加した結果、学術文化面での交流が盛んになりつつあります。このセッションでは、まだ経験の浅い学術面における中東地域とわが国との今後の学術交流に関して、ICT 分野を中心に現地の研究教育機関や企業の代表と共に意見交換を行い、今後の人材交流、教育、共同研究の展開手法などを考察します。

[ゲスト] サウジアラビアの大学関係者、サウジアラムコ社、早稲田大学

お問合せ： 早稲田大学国際情報通信研究センターGITIForum 事務局 03-5286-9839/5286-3832(FAX)
gitiforum@list.waseda.jp